

『市民ボランティア講師』応募用紙

提出日：平成30年 7月 日

※ご記入は、楷書でお願いします。

(No.)

■申請書番号 ※事務局記入欄	※この欄には記入しないでください。	■性別	■年齢層
			0 歳代
■住所 (いずれかを○で囲む)	・大阪市内 ・大阪市以外の大阪府内 ・大阪府外		
■勤務先 (いずれかを○で囲む)	・大阪市内 ・大阪市以外の大阪府内 ・大阪府外		
■登録希望の指導科目 (1科目のみ: 具体名 で記入)			
■指導できる内容 (簡潔に、具体的に ご記入ください) ※作品がある方は、写真等を添付してください(添付していただいたものはお返しできません)。			
※子ども向け・親子向けに指導できる場合はその内容(簡潔に、具体的に)ご記入ください	《子ども向け・親子向け》		
【A】指導科目の学習歴 (下記①②いずれかのみの記入でもかまいません) ①指導科目について学んだ教育訓練機関・団体及びその科目名または内容	教育訓練機関・団体名(専門学校・大学を含む)	科目名または内容	期間 おおよその回数・時間 (時間は0.5時間刻みで記入)
	(例) 〇〇大学教育学部 家政学科 生活文化研究専攻	(例) 環境材料について (衣服及び生活材料のリサイクル活用)	2000年4月～2004年3月 約100 回 / 1回約 1.5時間
			年 月～ 年 月 約 回 / 1回約 時間
			年 月～ 年 月 約 回 / 1回約 時間
			年 月～ 年 月 約 回 / 1回約 時間
②指導科目について技能・技術を修得した官公署・企業・団体及びその内容	企業・団体名	内 容	期間(西暦記入) 年数
	(例) NPO法人 環境保全△▽産業研究所	(例) 環境保全について、リサイクルを考える	2011年4月 ～ 2016年3月 5年間
			年 ～ 年 年間
			年 ～ 年 年間
			年 ～ 年 年間

【B】指導科目の指導者資格等 ・証明書(合格证・認定証・修了証等)のコピーを添付 ・証明書を提出できない方は、講師資格に相当することを示すもの(所属団体の 推薦状 など)のコピーを添付	資格の名称 (または資格に相当するもの)	資格を授与された機関・団体名	資格取得年月(西暦記入)
	(例) 〇〇大学教育学部 家政学科 生活文化研究専攻 卒業証書	(例) 〇〇大学教育学部 家政学科	2004年 3 月
	(例) 環境社会検定(eco検定)	(例) ◇◇商工会議所	2012年 7 月
			年 月
			年 月
		年 月	

【C】指導科目について、講師としての指導歴をご記入ください。

主催団体・機関名	内 容 (〇〇体験教室、〇〇講演会など)	開催場所 (〇〇区民センター、△▽会社、〇〇小学校等)	期 間	期間中の回数 及び時間数 (1回約0.5時間刻み)	1回あたりのおおよその人数
(例) △▽環境保全サークル	(例) リサイクルできる素材とできない素材について講演	(例) △▽企業研修室	2013年8月 ～ 2016年4月	30回 1回約2.0時間	50人
			～ 年 月 年 月	1回約 回 時間	
			～ 年 月 年 月	1回約 回 時間	
			～ 年 月 年 月	1回約 回 時間	
			～ 年 月 年 月	1回約 回 時間	
			～ 年 月 年 月	1回約 回 時間	

【D】「生涯学習インストラクターバンクへの応募の動機」をお書きください(160字程度)。

[illegible]

【E】市民ボランティア講師として活動するにあたり、①「ボランティアとしての意欲」と、②「あなたの活動が豊かなまちづくりや人々のつながりづくりにどのように貢献できるか」について、これまでの経験をふまえて具体的にお書きください(300字程度)。

[illegible]

【F】 登録希望の指導科目についてあなたの実施できる『1日体験講座企画案』（1時間30分）を、
『1日体験講座企画案』記入にあたっての留意事項をお読みのうえ、ご記入ください。

①講 座 名
(タイトル・テーマ)

②趣旨・ねらい

③対 象
(いずれかに○をつけてください)

どなたでも
子ども(歳～ 歳) ・ 親子 ・ 高齢者 ・
その他()

④定 員
(講師が1人で指導できる人数)

人、 親子の場合: 組 人

⑤内 容
(簡潔にご記入ください)

⑥教 材
(一人ひとりに用意するもの)

《講師が用意するもの》

《参加者持参品》

⑦教 材 費

1人当たり

円

(内訳)

⑧会場の条件・必要な設備

(会場の仕様)例: 会場の広さや畳敷きなど

(備品)

机 () 台、いす() 脚、その他()

(その他備品) ○をおつけください

ホワイトボード・マイク・CDラジカセ・プロジェクター・その他()

《講師が用意するもの》

《依頼者側で準備するその他備品》

『1日体験講座企画案』記入にあたっての留意事項

- ・体験講座は1回完結の内容で行います(準備・撤収も講師ご本人が行います)。
 - ・講座は約1時間30分を目安で実施します。講師が1人で指導できる想定で、内容や定員を設定してください。
 - ・審査を通過された方は、最終研修の一環として、この企画案に基づいた1日体験講座を実施していただきます。
 - ・「1日体験講座・受講者募集」の広報は、この企画案の内容を使って行います。
- タイトルや内容は、専門用語はなるべく避け、誰にでもわかりやすい言葉や親しみのもてる表現を心がけてください。

①講 座 名 (タイトル・テーマ)	講座の内容がわかり、参加者の興味をひくような、わかりやすく親しみのもてるタイトルを記入してください。
②趣旨・ねらい	参加者が何をどのように学ぶか、どのような視点で講座を進めるかといった講座の趣旨と、参加者が何をどの程度まで身につけるか、学習の課題や目標をどのように達成するのか、講座における学びの目標やねらいを記入してください。
③対 象	参加対象を設定してください。 〇歳～△歳代、こども、高齢者、〇〇の活動をしているグループなど。
④定 員 (講師が1人で指導できる人数)	上記の対象者で、1回あたりの指導できる人数を設定してください。
⑤内 容	・講座の内容を簡潔にわかりやすく書いてください。 ・どのような手法(講義、実技、実習、鑑賞など)で、参加者が何を行うかなどもわかるように記入してください。 ・講師の指導にあたっての配慮や留意することなどもあれば記入してください。
⑥教 材 (一人ひとりに用意が必要なもの)	必要な教材をすべて書いてください。 《講師が用意するもの》《参加者が持参するもの》をそれぞれ明記ください。
⑦教 材 費	上記の「教材」のうち、参加者一人あたりが負担する教材費について、金額の合計と内訳を記入してください。取り組みやすい学習活動となるよう、なるべく商品指定にならないように工夫してください。
⑧会場の条件・必要な設備	講座を実施するための会場の条件(部屋の種類や広さなど)、必要な設備を記入してください。 また、設備のうち、《講師が用意できるもの》《依頼者側で用意するその他備品》をそれぞれ明記ください。

【提出先】 大阪市立総合生涯学習センター 《平成30年7月31日(火)締切》

【受付時間】 平日・土曜日／9:30～20:30 日曜・祝日／9:30～16:00
(毎月第1・3月曜日は休館日のため受付できません)

※応募用紙、エントリーシート及び資格証明書等のコピーはお返しいたしません。

(コピーなどの控えをご自身で取っておいてください)

※応募用紙は全部で①～③ページです。エントリーシートも一緒にご提出ください。

※個人情報の取り扱いについて:

専用応募用紙にて取得した個人情報は、大阪市生涯学習インストラクターバンクの運営に必要な場合にのみ利用し、必要がなくなった時点で速やかに破棄します。